

# 農業日和

第21号  
発行：修明高校農業クラブ  
令和2年8月28日

実りの時期を目指して

今年の夏季休業は、新型コロナウイルスの影響や近年まれな猛暑に見舞われ、例年とは違ったものになりました。また、就職試験が一月月繰り下がりましたが、三年生にとってこの時期は、企業見学や履歴書準備・面接練習などとても重要な時期でした。

農作物にとっても秋の収穫を左右する大切な期間であり、播種や灌水、生育調査など作業は多くあります。暑い中でもどれだけ頑張ったかで、その後の結果は大きく変わって来ます。

本号ではこの一ヶ月間の間に、行われた資格取得や実習の様子等を取り上げました。農業クラブ員一人一人の、実りが大きなものであろう、今後の活動の意識付けをしてほしいです。



マスコットキャラクター「のうくっく」



出穂（穂が出ることし）、イネの花が咲いた(8/18)



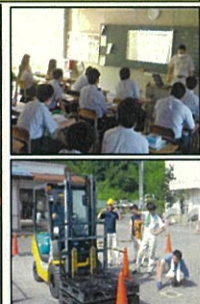
盛夏の風に吹かれ青々と順調に生育中

生産流通科1～3年、食品科学科1～2年

## 炎天下のなか、将来に向けて資格取得！

### 3-2：フォークリフト業務講習(8/3～4)

1日目は教室でフォークリフトの特徴や安全運転の講義。2日目は安全確認や旋回、パレットを持ち上げての運転など、実際の作業を想定した実技を行いました。30度を超す炎天下の中、みんな汗だくになりながらも一生懸命受講しました。



最初は距離感がつかめず大変だった。講習で修得した技術を将来に繋げたいです。(3-2鈴木聖也くん)



昼休みはゆっくり過ごして、また午後から頑張るぞ！

### 2-3：フォークリフト業務講習(8/4～5)



旋回しながらの後退が難しかった。暑かったけど、楽しく受講できました。(2-3大河内美帆さん)

### 2-2：小型車両建設機械講習

8/17(月)は教室にて、バックホーの種類や特性などについて講習を受けました。最後に確認のテストに向けて、全員大切なポイントを押さえていました。18(火)は本校農場の一面にて実技を行いました。朝から高温になり熱中症に十分注意しながらの実技でした。将来の進路先で活用できるよう、技術を身につけていました。



初めてバックホーを操作しました。レバーやスイッチがたくさんあり難しかったですが、旋回や土を掘る動作がおもしろく、暑い一日でしたが楽しかったです。(2-2緑川航大くん)



### 1-2：アーク溶接等業務講習

8/18(火)～20(木)に1-2教室と農場施設の一面にて行われました。前半は溶接の原理等の座学と確認テスト。後半の実技では、火傷防止のため皮手袋や防火エプロンに身を包み、緊張した中で技術を学びました。日陰とはいえ熱がこもる会場だったので、全員熱中症には十分気を付けながら、真剣な面持ちで取り組んでいました。



防火服が暑く、溶接の取っ手も重いので、狙ったことに正確にアークで溶接するのが難しかった。上手くできると気持ちよかった。(1-2白坂光太郎くん)



### 1-3：ボイラー取扱者講習

8/17(月)～18(火)に1-3教室にて講習が行われました。小型ボイラーは調理場・工場等で使用され、食品科学科の生徒は将来の就職先で即戦力となる資格の一つです。ボイラーの種類や特徴、圧力計算や安全に取り扱う方法等を、丸2日間かけて学びました。最後にはテストがあり、知識が定着しているか試されました。



聞きなれない専門用語が多く、覚えるのが大変だった。授業では学ばない分野だったので、新鮮な気持ちで受講しました。(1-3白坂悠夏さんと藤田桜咲さん)

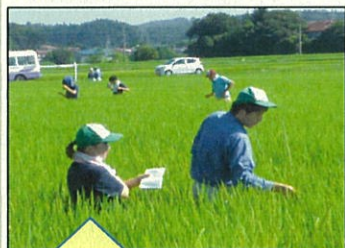
# 暑い中、足音で農作物を元気に

夏季休業中に生産流通科では5つの専攻班毎に1回程度出校実習を行います。農業は時期ごとに行う作業は決まっており、暑い中でもクラブ員たちは休むことなく一生懸命に作業に励みました。「イネは人の足音を聞いて育つ」という言葉があります。「どれだけ心と手をかけたかで、作物の実りは変わる。」という意味です。みんなの一つ一つの作業が、将来大きな実りになるはずですよ。

水耕トマトの定植(温室内は、寒涼紗でけっこう涼しい。)



シクラメンの鉢替え  
(土を崩さず入れるのが難しい。)



イネの生育調査  
(葉色と草丈を調査、  
生育状況を記録する。)



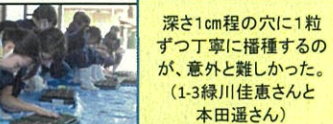
ダイコンの播種(立派に育ちますように!)

# 1年生も出校実習

1-2は8/17(月)、1-3は20(木)に全員登校し出校実習をしました。前半はハクサイの播種(11月中旬収穫予定)、休憩をはさんで後半はエダマメの除草を行いました。両日とも35度を超える猛暑日で、太陽のしたではうだる暑さでしたが、作業時間を短くし短時間で集中して取り組んでいました。また、1-3の生徒は自分たちで播種・収穫したダイズを豆腐に加工するまでを2学期に行います。



畝間が固くホーで除草するのも大変でした。



深さ1cm程の穴に1粒ずつ丁寧に播種するのが、意外と難しかった。  
(1-3緑川佳恵さんと  
本田遥さん)



収穫したダイズは、豆腐に加工します。  
(栽培~加工までを学びます。)

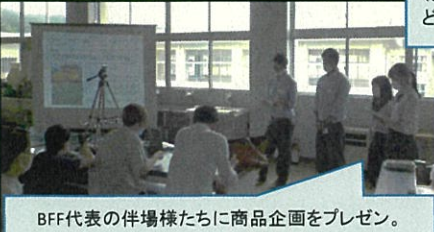


# 商品企画の中間報告 ~経営マーケティングプログラム~

今年度より一般社団法人「Bridge for Fukushima」主催『経営マーケティングプログラム(農業高校生を対象に経営感覚を身につける事業)』に参加しています。7/31(金)は中間報告会で、これまでの商品企画を報告しアドバイスをいただきました。ペルソナ(=典型的ユーザー像)を設定し、東京販売会(2月予定)で購入いただけるよう、これから試作を重ねていきます。



東京の社員さんとリモート会議「棚倉町ブルーベリーや修明産大豆など、地元産品をいかした商品(おからドーナツ、米粉クッキーなど)にしたい。」と報告。



BFF代表の伴場様たちに商品企画をプレゼン。

# 顧問会にて検討 ~来年度の競技大会に向けて~

8/3(月)磐城農業高等学校にて、第1回顧問会が開催。来年度の行事も含め活動について話し合いました。今年度はすべての競技大会や研修会が中止となりました。しかし、リモート会議等新たな試みも行われています。また、来年度開催予定の第72回全国大会(兵庫大会:R3.10/27~28)について意見交換がありました。まだまだ不透明な時期ですが、生徒・先生等多くの方が来年度のため活動しています。

## 福島県学校農業クラブについて

現在11校(2737名)が加盟し、各種競技会では互いに知識・技術を競い切磋琢磨し、夏期研修会では情報交換や親睦を図る等の活動をしています。各校に役員がいて、修明高校では12名で農業祭や総会等の運営を行っています。

### 農業クラブ シンボルマーク



1951年制定。鳩は平和と友愛と協同を、富士山は日本を、稲穂は日本の農業を表す。

### 農業クラブの組織図



### 令和元年度 各競技大会 最優秀者出身校

競技名	分野	学校名
家畜審査競技	肉用牛の部	白河農業高校
	乳用牛の部	相馬農業高校
平板測量競技		岩瀬農業高校
	農業	耶麻農業高校
	園芸	福島明成高校
	畜産	安達東高校
農業鑑定競技	食品	修明高校
	森林	会津農林高校
	農業土木	磐城農業高校
	造園	福島明成高校
農業権威処理競技		白河農業高校



昨年度は生方美穂先輩(左:食品科学科卒)が、**最優秀賞**を得ました!

他にもいろいろな活動をしています!(今後記事として取り上げます)

### 【生産流通科】

- 野菜班:水耕トマトやピーマン等、順調に生育中。
- 草花班:正面玄関のマーゴルド、季節で色が変わります!
- 作物班:秋ジャガイモの植え付け終了。
- 畜産班:仔牛の「ゆき」ちゃん、離乳しました。
- 植物バイオテクノロジー班:各植物を継代培養中。



今は黄橙色、変化が楽しみ!

### 【食品科学科】

- 農産加工班:ジャム・ジュース等の購入は郷先生まで。
- 製菓製パン班:クリームパンを製造万倍します。(3年)
- 実験乳加工班:デンプン(死カカ粉等)の比較実験。(2年)



製造したデトオカボール。このあと試食しました。

## 今後の予定

(状況により延期・中止等有)

- 8/28(金):コレージュ・ド・修明
- 10/12(月):フレッシュ農業ガイド講座(1-2)
- 10/20(火)~22(木):全国大会(静岡県) → 中止
- 10/28(水):小中学生体験学習応援事業(矢祭小-草花班)

本号の製作者



左から  
2-2 山形 祐貴くん  
2-3 遠藤 真彩心さん  
2-3 和知 詩さん

まだまだ暑いけど、みんなでがんばろう!